

徳島東部エリア満喫モニターツアー開催



Topics

- ・ 11月17日（土）石井町、小松島市 11月23日（金）松茂町、佐那河内村
12月1日（土）板野町、阿波市 12月8日（土）藍住町、上板町モニターツアー開催について
- ・ 12月7日（金）第1回観光コーディネーター養成講座開催について
- ・ 12月26日（水）第2回協議会「イーストとくしま誘客ラボ」開催について

モニターツアー第3弾

「石井町・小松島市」

11月17日(土)にモニターツアーの8コースの第3弾として、藍住町、石井町、小松島市のモニターツアーを開催しました。

当日は、天候に恵まれ36名の方々にご参加いただきました。藍住町では、藍の館で藍染体験をしました。仕上がりは一人ひとり違い、オリジナルのハンカチが作成できました。

石井町では、リーベフラウで阿波美豚のバーベキューをお楽しみいただきました。竹で飯盒炊飯をしたり、石井町の特産品を試食・試飲をしていただきました。その後、徳島産の野菜や果物が多く販売されている、小松島市のあいさい広場へ移動し買い物を楽しんでいただきました。

ショッピングの後は、ガイドさんのユーモアな話を交えながら、立江町にあるミニ88カ所のウォーキングを楽しみました。最後に、和食家てんすいさんのミニハモ井をご賞味いただきました。

した。
ご参加いただいた方々の貴重なご意見を今後に役立てていきたいと思えます。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



モニターツアー第4弾

「松茂町・佐那河内村」

11月23日(金)にモニターツアー第4弾、松茂町、佐那河内村のツアーを開催いたしました。天候に恵まれ多くのご家族にご参加いただきました。

今回のツアーは、農業、漁業、田舎体験です。松茂町では、徳島県が全国生産量第2位を誇る蓮根掘りとシラス漁を体験していただきました。体験後、三木重さんでシラスと蓮根をふんだんに使った昼食をいただき、地元でとれた食材の美味しさを感じる事ができました。ハレルヤでスイーツとコーヒーをいただいた後、佐那河内村へ場所を移し、達磨キウイの採れる果樹園でキウイの収穫体験をしました。キウイを袋いっぱい詰めた後、村のお母さんが切り盛りする産直市「佐那の里」でお手製のお菓子と農産品の買い物を楽しんでいただきました。

農業、漁業など、その土地なら

ではの体験を提供することは、お客様に満足を感じてもらいやすいことが分かりました。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



モニターツアー第5弾

「板野町・阿波市」

12月1日(土)は、板野町、阿波市を巡るモニターツアーを開催しました。当日は、好天に恵まれ25名の方々にご参加いただきました。

板野町の「あすたむらんど」では、サイエンスショーと火おこし体験をしました。火をつけるのは難しく、体験者の方からは「古代の人の苦勞がわかった」というお声がありました。

午後からは、阿波市に移動し、昼食として「たらいうどん」「フルーツ大福」を召しあがっていただきました。世界三大奇勝「阿波の土柱」ではドローンを使って上空から撮影し、普段見る事ができない映像に皆様、釘付けでした。旅の最後に、「JA夢市場」で地元産品をお買い物物していただきました。

アンケートの結果を商品の改良や造成に生かしてまいります。



モニターツアー第6弾

「藍住町・上板町」

12月8日(土)に藍住町・上板町で「藍」をテーマにモニターツアーを開催いたしました。当日は、気温も低く、また強風で野外での見学は厳しい環境でしたが、香川県を中心に23名の方々にご参加いただきました。

藍住町の藍の館では、藍染の歴史や藍商の住家を館長の解説付きで見学いただき、休憩スペースにおいては、「ハーバリウム体験」や藍のハーブティの試飲を提供しました。昼食は、農園直営旬感ダイニング「アクリエ」で野菜のコース料理を堪能していただきました。旅行者の方からは、「新鮮な野菜たっぷりで満足でした」とのお声をいただきました。

午後からは、上板町の技の館で藍染体験として、ハンカチを輪ゴムや洗濯バサミを使ってオリジナルの柄に染めていただきました。体験者の方からは「ハンカチが綺麗にできてうれしかった」との声がありました。旅の



最後は、岡田製糖所にて、阿波三盆のお買い物や蔵の見学でした。JAPANESE BLUEを満喫した1日となりました。
ご参加いただきました皆様の貴重なご意見を今後の活動に生かしてまいります。ご協力いただきました皆様に、誠にありがとうございました。

第1回「観光コーディネーター養成講座」開催しました!

12月7日に(金)に徳島大学常三島キャンパスにて観光コーディネーター養成講座を開催し、県内外から44名の皆様にご参加をいただきました。この講座は、全6回にわたり開催するもので、地域にある資源の価値を見出し、「売れる商品」へと編集して、その価値をガイドや案内を通じて伝えることで稼ぐノウハウを身に付けていくための企画です。

1回目の今回は、講師に跡見学園女子大学の篠原靖先生をお迎えし、「長崎サルク」を支える市民活動などをはじめ、他地域でのマチ中ガイドツアーの成功事例や、わざわざ訪れて来てくれたお客様にお金を落としていただくビジネスモデルの構築について、具体的な事例をご紹介します。

参加者の皆様からは、「観光が地域の産業の総力になる」「実際に活動されている方の熱い思い

を聞いて良かった」などの意見をいただきました。

今回は、12月17日(月)に、通訳案内士の佐藤浩子様、(一社)ツーリズム徳島代表理事の黒田忠良様を講師に迎え、「通訳案内士から見た訪日観光客の感動のポイント」について講義を開催いたします。



12月26日(水)に協議会「イーストとくしま誘客ラボ」を開催いたします

第2回協議会「イーストとくしま誘客ラボ」を12月26日(水)13時30分よりアスティとくしまにて開催いたします。

プログラムは3部構成で1部は運営協議会を、2部に一般社団法人そらの郷事務局次長出尾宏二様を講師にお迎えし、「持続可能な地域づくり」についてご講演いただきます。3部は「モニターツアー速報」「今後のワーキンググループについて」「着地型旅行商品のOTAによる販売促進」についてお話をさせていただきます。

終了後は、ブレイクタイムを設ける予定です。各自治体や事業者の皆様が集う貴重な機会となりますので、ぜひ、ご参加ください。よろしくお願いいたします。



【社員・賛助会員募集】

徳島県東部圏域の観光振興、地域活性化を推進し実現するためには地域を牽引する多種多様な業界、企業の皆様のお力が必要となります。つきましては、当法人設立の趣旨にご賛同いただき当法人の社員や会員としてご参画を賜りますようお願い申し上げます。

【今後のスケジュール(予定)】

- ・ 11月～1月 モニターツアー
- ・ 12月26日(水) 協議会
- ・ 12月～2月 観光コーディネーター養成講座

発行：一般社団法人イーストとくしま観光推進機構

〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階 電話：088-678-2811

✉ E mail info@east-tokushima.jp